

2025年3月14日

一般社団法人愛知県バレーボール協会
各加盟団体、関係者の方々へ

一般社団法人愛知県バレーボール協会
代表理事 会長 大塚 耕平

バレーボールにおける体罰の根絶について

謹啓 早春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、県内のバレーボール競技において、度々、指導の場面で選手に対する不適切な言動が行われたとの報告を受けています。こうした行為は、選手の健全な成長に影響を与えるだけでなく、競技全体の信頼を損なう可能性があるため、改めて皆様とともに健全な指導環境の確立に努めていきたいと考えております。つきましては、以下の点についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1. 選手への適切な指導を心がけましょう

指導の際は、選手の人権と尊厳を尊重し、前向きな言葉かけを大切にしてください。体罰や威圧的な言動は、選手の成長や競技への意欲に悪影響を及ぼすことが懸念されます。万が一、不適切な指導が見受けられた場合には、速やかに対応をお願い申し上げます。

2. 指導者としての役割を見直し、より良い環境づくりを

指導者は、選手が安心して競技に取り組める環境を整える重要な役割を担っています。選手一人ひとりの個性を尊重し、主体的に成長できるよう、温かく見守る姿勢を大切にしましょう。

3. 体罰防止のルールを遵守し、公正な指導を

スポーツ庁や公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）が定める体罰防止の指針を改めてご確認いただき、健全な指導を徹底してまいりましょう。ルールを遵守することが、選手の健全な成長と、バレーボール競技の発展につながるものと考えます。

選手たちが安心してプレーできる環境を整えるため、皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

【参考資料】

JSPO 暴力根絶に向けた取り組み

「ケーススタディから考えるグッドコーチング」

～グッドプレイヤーのさらなる育成をめざして～

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid1402.html>